

令和8年1月30日

報道関係 各位

名古屋市立大学病院

## 名古屋市立大学病院：外科医が医療 DX でイノベーション

**働き方改革で労働時間が減っても、患者さんに手厚く。  
外科医をアシストするアプリ「あなたの手術手帳®」を開発**

### 産学協同開発アプリ「あなたの手術手帳®」リリースに関する記者会見の開催について

名古屋市立大学病院（所在地：名古屋市瑞穂区）は、手術以外に多くの業務を抱えている外科医の負担を減らすため、医療 DX による新たな解決策を打ち出しました。

近年、国内の医師数は増加している一方、胃・腸などのがん手術を担う消化器外科医や一般外科医は著しく減少しており、2040年には全国で約5,000人の消化器外科医が不足するといわれます。さらに2024年に始まった「医師の働き方改革」で労働時間が制限され、外科医は業務の見直しを迫られています。患者さんが手術に同意するまでの重要なプロセス「インフォームド・コンセント」にも、十分な時間を確保しづらくなることが懸念されています。

外科医の現状に危機感を募らせた名古屋市立大学病院 消化器外科の主任教授・診療部長 瀧口修司は、これまで外科医が患者さんに行ってきた手術説明の一部に、外科医のアバターを使った手術説明動画を採用。この手術説明動画を患者さんがスマートフォンで閲覧できるアプリ「あなたの手術手帳®」を開発しました。

アプリをスマホにインストールすれば、患者さんは自宅などで繰り返し手術説明動画を閲覧でき、これによって手術への理解度が向上、医師とのコミュニケーションや信頼関係も深まると期待されます。

手術をサポートするアプリの開発は日本でも先駆け。技術面で支援して共同開発を行った株式会社文創社（所在地：名古屋市千種区、代表取締役：左藤周嗣）は、医療系ホームページで豊富な実績を持っており、約1年の開発期間を経て、リリースに至りました。今後は、全国の大学病院・医療機関への展開を通じ、外科医の働き方改善と医療 DX の推進に貢献していきます。



「あなたの手術手帳®」は、各種手術動画の実装に加え、手術説明書/同意書の保管、次回診療日の予約、手術後のフォローなど手術に関する情報をアプリ上で一元管理でき、患者さんと外科医の双方に以下の効果が期待されます。

- 患者さんおよびご家族の手術への理解度向上
- 情報の標準化による医療安全の向上
- 患者さんおよびご家族の安心感の向上



**外科医の負担低減、医療の質の確保**

【記者会見開催概要】

日 時 令和 8 年 2 月 5 日（木） 10:00～  
 会 場 名古屋市立大学病院 病棟・中央診療棟 4 階 第 2 会議室  
 〒467-8602 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 番地  
 参加者 消化器・一般外科 部長 瀧口 修司  
 助教 鈴木 卓弥  
 株式会社文創社 佐藤 正樹  
 式次第 ①アプリ説明  
 ②質疑応答  
 ③実機を用いたアプリ体験・詳細説明

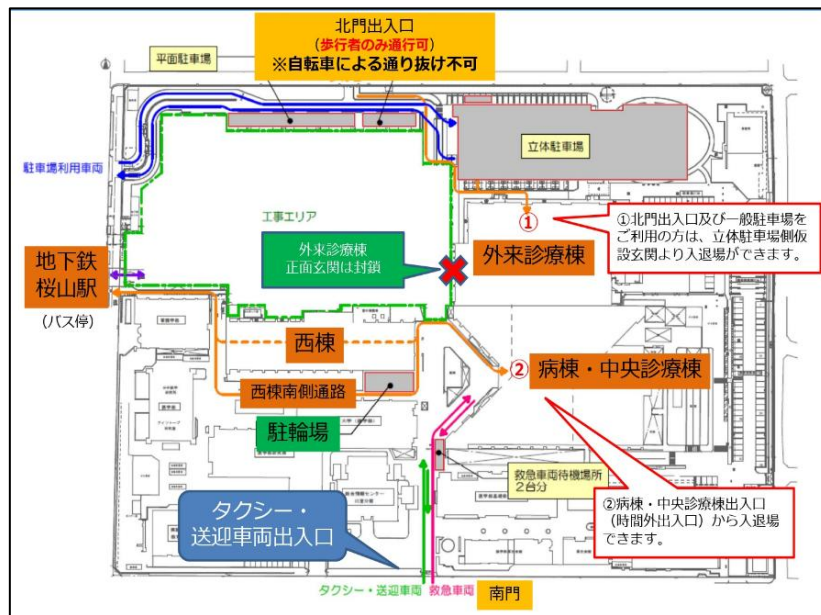
【参加方法詳細】

- ・ご参加いただけます場合は、下記お問合せ先までご連絡をお願い申し上げます。
- ・マスクの着用にご協力いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

名古屋市立大学病院 病院管理部経営課経営係  
 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1  
 TEL : 052-858-7529 FAX : 052-858-7537  
 E-mail : hpkouhou@sec.nagoya-cu.ac.jp  
 担当 : 宮田、大山

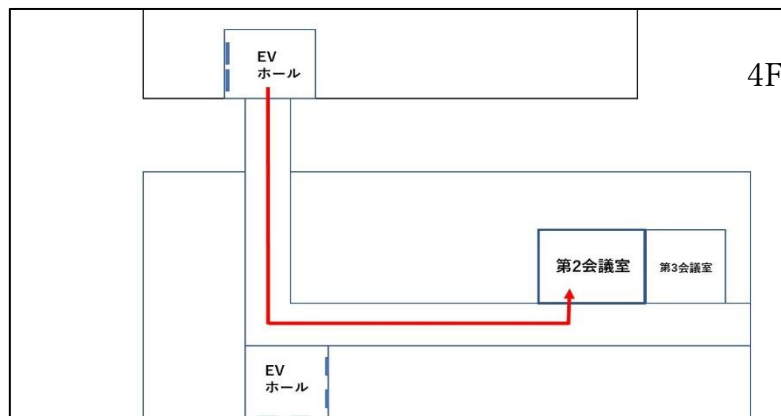
【会場案内図】



敷地内動線図



各入口からエレベーターまでの動線図



エレベーターから第2会議室までの動線図